



Bベテル通信

2026年7月号（第276号）

松山ベテル病院 松山市祝谷6丁目1229番地 Tel089-925-5000

ホームページ <https://www.bethel.or.jp/>



道後ベテルホームから訪問看護ステーションの訪問リハビリに異動して4年目を迎えました。異動前は作業療法士として一定の経験を積んできたつもりでしたが、訪問の現場に立つと、これまでの知識や技術だけでは到底足りないと感じる日々でした。特に緩和ケアを受けられている患者さまと向き合う場面では、痛みや不安に寄り添いたいと思いつつも、自分の力ではどうにもできない現実と直面し、「もっとできることがあったのではないかと自問することもあります。葛藤や無力感に心が揺れる日も少なくありません。

一方で、介護保険の利用者さまの多くは「住み慣れた家で、できるだけ長く安心して暮らしたい」という強い思いを持っています。その願いを支えることは、訪問リハビリに携わる者として大きな責任であり、同時に深い意味を感じる瞬間でもあります。

そんな日々の中で、最近心に残る出来事がありました。その患者さまは長年寝たきりで生活されていますが、今年から毎日ヘルパーが入る体制となったため、ヘルパーの支援を受けながら何か生活の質を高めるお手伝いができないかと考えていたところでした。患者さまの部屋にはチューリップ柄の小物が多く飾られており、「チューリップが好き」という言葉を折に触れて耳にしていました。

ちょうど昨年の秋から自宅で育てていたチューリップがつぼみをつけ始めた頃、この鉢を部屋に飾れば喜んでいただけるのではないかと思います、ヘルパーの了承を得て咲きかけの鉢をお持ちしました。部屋に置いた瞬間、患者さまの表情がぱっと明るくなり、何度も花を見つめながら喜んでくださった姿が忘れられません。その後はヘルパーに水やりや鉢の移動を手伝っていただき、患者さまの部屋に小さな季節の変化が生まれました。

さらに嬉しかったのは、チューリップの季節が終わった後のことです。患者さまご自身が「次はどんな花がいいかな」と興味を示され、季節の花を選び、ヘルパーと一緒に育て始められたのです。

私が持参したチューリップは、単なる一鉢の花にすぎません。しかし、それが患者さまの生活に彩りをもたらし、さらにご自身の意思で新たな楽しみを見つけるきっかけとなったことは、作業療法士として何よりの喜びでした。小さな取り組みが生活の質の向上につながったと感じられた瞬間であり、この仕事の意義を改めて実感した出来事でした。これからも患者さまの生活に寄り添い、その人らしさを大切にできる作業療法士でありたいと考えています。



（訪問看護ステーションベテル 作業療法士 石丸 宏美）



満足の仕組みから考える、私たちが目指す緩和ケア

私たちは日々の診療の中で、「患者さまやご家族にとって、本当に大切なケアとは何だろう」と考えながら、診療やケアにあたっています。私は今年のベテル研究会に向け、「満足」というテーマについて学んでおり、その中で出会った考え方が、日々実践している緩和ケアにも通じるものがあると感じましたので、今回ご紹介したいと思います。

サービスに関する研究では、顧客満足度を「本質機能」と「表層機能」の二つの要素に分けて考えます。本質機能とは、「当然備わっていてほしいもの」であり、それが満たされないと強い不満につながるものです。一方、表層機能とは、「なくても不満にはならないけれど、あると満足するもの」であり、人の満足感を高める役割を持っています。また、「不満をなくすこと」と「満足を感じてもらおうこと」は、必ずしも同じではないという考え方も示されています。

これを緩和ケアに当てはめると、痛みや息苦しさの緩和、不安への寄り添い、患者さまやご家族の意思決定支援は、欠かすことのできない大切な役割と言えるでしょう。

一方で、何気ない声かけや、じっくり話を聴く時間、多職種チームがもたらす安心感は、患者さまやご家族に「ここで過ごせてよかった」という思いをもたらししてくれるかもしれません（表 参照）。

顧客満足度の要素	顧客満足における定義	ビジネスにおける例（自動車）	緩和ケアへの適応例
本質機能	あって当然（満足しない）ないと強い不満になるもの	アクセルを踏めば走り、ブレーキで安全に止まること	痛みや息苦しさの緩和、不安への寄り添い、意思決定の支援
表層機能	なくても不満にはならないあると満足するもの	シートヒーター、自動運転システム、心地よい車内空間のデザイン	何気ない声かけ、じっくり話を聴く時間、チームがもたらす安心感

ただし、この二つを常に明確に分けられるわけではありません。表に例としてまとめましたが、人により求める本質機能と表層機能は異なってきます。例えば、最期の時まで治療を受け続けたい人にとっては、「治療を受け続けられること」そのものが最も大切な価値になることもあります。また、人とのつながりを何より大切にされる方にとっては、「じっくり話を聴いてもらえる時間」が欠かすことのできない支えになることもあります。

つまり、「何が本質で、何が表層なのか」は、医療者が決めるものではなく、患者さまやご家族一人ひとりの価値観の中にあります。だからこそ、私たちに求められているのは、「この人にとって大切なものは何だろう」と問い続ける姿勢です。



「この時間を自分らしく過ごせた」
「大切な人と穏やかに向き合うことができた」
「一緒に考え、一緒に歩んでもらえた」

そのように感じていただける時間を、患者さま、ご家族、そして私たち医療者が共につくっていくこと。それが緩和ケアが目指す価値の一つなのだと思います。

日々の忙しさの中で、つい目の前の対応に追われてしまうこともあります。それでも時折立ち止まり、「私たちが届けたい本当の価値は何だろう」と考え、これからは患者さまとご家族に寄り添っていきたいと思います。

（ホスピス/えんげ外来医師 阿部 康範）



日々のお薬ライフを快適に



最近ではSNSなどで暮らしを便利にする生活の知恵のような、ちょっとしたアイデアを気軽に発信でき、その恩恵を受けることも簡単にできるようになりました。100円ショップも便利で生活に彩りを与えてくれます。そんな中でお薬に関して話題になっていたことがあったので紹介させていただきます。

100円ショップにはお薬の飲み忘れ防止のためのカレンダー表示で朝昼夕の用法や日付ごとにお薬をセット可能な「お薬カレンダー」やケース、仕切り板を外して使えば湿布や絆創膏などの救急グッズも収納可能な仕切り可変型の常備薬ケース、塗り薬を立てて管理できるケース、錠剤を割って飲みやすくする錠剤カッターなどたくさんの便利グッズが販売されています。

これらを使って日々のお薬ライフを快適に過ごしていきたいのですが、少し気を付けていただきたいことがあります。それは錠剤カッターで割ってはいけないお薬を割ってしまうことです。

お薬の中には腸溶錠（胃ではなく腸で溶けるようになっているお薬）や徐放錠（服用回数を減らすために少しずつ溶けるようになっているお薬）やカプセル剤（中身が粉薬や液体のお薬）があり、これらの薬を割ってしまうと本来のお薬の効果が得られなくなります。これらの多くはコーティングされていることが多いのでツルツルとした手触りのものが多いです。

割ってもいいお薬の簡単な見分け方は割線なづせん（錠剤の表面に入っている線）が入っているかどうかです。これらは割って使うことを想定されているので錠剤カッターで割っても大丈夫です。あとは割線がないですがマグミット（酸化マグネシウム）などの便秘薬も割っても問題ありません。比較的便秘薬は割っても問題ないものが多いのですが、割ると苦いお薬もあるので個人的にはそのまま飲むことをお勧めします。

割線の入っていないお薬で大きくて飲みにくいと感じるお薬もたくさんあると思います。その時は割っても大丈夫か判断したり、粉薬に変更できないか調べる事が出来るので薬剤師にお気軽にご相談ください。

いろいろと便利な世の中になっていますが、正しい知識を身に付けて日々の生活を快適にしていきたいでしょう。

（ 薬剤師 神野 加奈子 ）

外来診療日のお知らせ

◎ 豊田 泰孝 医師（精神科・心療内科）

7月8日（水）、7月22日（水）

◎ 7月の休診（6月23日現在）

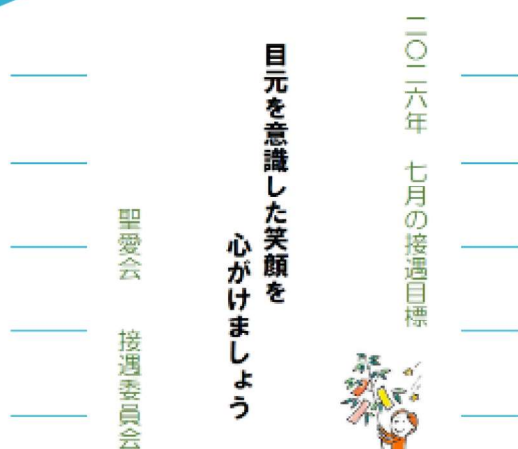
7月16日（木） 山本 祐司 医師（外科）

7月16日（木） 山西 祐輝 医師（神経内科）



松山ベテル病院では、接遇目標・医療安全推進目標をかかげています

7月接遇目標



接遇委員会

7・8月 医療安全推進目標



医療安全委員会

新人紹介

たかふじ よういち
高藤 陽一

配属部署：施設管理課

職 種：労務職

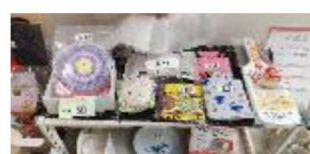
抱 負：初めての仕事ばかりですが

精一杯頑張りますので

よろしくお願いします。



ミニバザー（1階：薬局前）



ミニバザーを開設しております。
食器・袋物・衣類・本などあります。
是非お立ち寄りください。

- ・ 投句箱を外来・各病棟に設置しています。
皆様のご投句をお待ちしております。
- ・ 『ベテル通信』について、ご意見やご要望を「ご意見箱」へお寄せください。
- ・ 掲載中の写真についてはご本人、ご家族の許可を得ています。

発行日 2026年6月23日